



小清水小学校 学校だより

羽ばたけ

平成28年3月24日 <第5号>

式 辞

いよいよ、この日を迎えました。小清水小学校を巣立つ四十三名の六年生の皆さん、まずもって、卒業おめでとう。そして保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。職員一同、心よりお祝い申し上げます。

四代目卒業生となる皆さんは、三年生の時に一緒になった新たな仲間達と過ごす期間の方が長くなりました。覚えていますか？六年前、大きな、そして色とりどりのランドセルを背負い、お父さんお母さんに手を引かれて入学した時の事を。大きかったはずのランドセルは、今ではもうすっかり小さく見えます。時の流れ、そして皆さんの成長を、今、お父さんお母さんはしみじみと感じていることと思います。

本日は、そんな心も体も見違えるほど成長した皆さんをお祝いし応援するために、小清水町教育委員会委員長職務代理者更科明美様、PTA会長浪岡弘明様をはじめ、多くのご来賓の皆様が、お忙しい中を駆けつけてくださいました。

毎年話していることですが、皆さん方は、多くの方々に支えられ、祝福されて卒業します。そのことを、どうぞ「当たり前」と思わないでください。この時期、どうしても思わないではいられないことがあります。五年前の三月十一日に起こった東日本大震災です。

それは、私がはじめて校長として卒業証書授与式を迎える直前でした。職員室のテレビを見ながら、何も出来ずにただ「ああ・・・」とだけしか声が出ず、呆然と見ていることしかできなかったのです。

皆さん方は、先日、中学生と一緒に東日本大震災直後に実際に被災地に赴いた、自衛隊の方々からお話を伺う機会がありました。多くの犠牲者が出てしまった大川小学校、そこには、卒業を楽しみにしていた、卒業できたはずのあなた方と同じ六年生がたくさん居たのです。しかし、それは目前で叶いませんでした。皆さん方には、ぜひこうしたことに思いを馳せ、卒業できることに喜びと幸せを感じ、そして感謝の念を抱いてほしいと、私は願っています。今日は、皆さん方にとって小学校最後の授業となります。最後まで、しっかりと授業に臨んでください。

六年生は窪田、澤入、時田、阿部の担任団の下、この一年間を全力で歩んできました。一組の学級目標は「ハッピースマイル」でした。これは、一年間が終わったときに「幸せな笑顔」で卒業できるように、みんなで笑顔を絶やさないようにしよう、という思いが込められたものです。二組の学級目標は「フラワー」。花が咲く＝笑顔が咲く、生き生き咲く＝誇りを持つ、花びら＝団結力と、という意味が込められていました。

学級通信のタイトルは、一組が「YOU」でした。あなたの意味のYOU、優しいの意味の優、誰とでも元気に遊ぶの遊、勇気をもっての勇、人を結ぶの結、そして有終の美を飾る有終。

二組のタイトルは、「一緒」の意味を表す「WITH」仲間と共にの意味が込められていました。そして、学年通信が「WITH YOU」、申し合わせたかのようなタイトルです。そこには、学年のまとまりを、絆を意識した担任の思いが込められていたのだろうと思うのです。皆さんは、その思いを感じ取っていましたか？

学芸会での劇「小清水ほがじゃ物語」は、正に六年生のまとまりが形となって表れた一つでした。それは、私をはじめ多くの方に感動を与えるものでした。皆さん方の中にも、きっと印象深く残っているものと思います。

入学した小学校は違えど、卒業する小学校は同じ。そして中学校も同じです。これからもぜひ、仲間意識を大切にしていって下さい。

昨年の卒業生には、三代目の話をしました。

「企業や会社では、三代目のありようがその後を決めると言われている。皆さん方の後を、後輩たちがしっかりと受け継いでいくものと思っている」と、いう話です。

四代目である皆さんは、今後進められていく小中一貫教育に向けた新たな試みとして、今年度六回の中学校校舎での体験的学習を経験しました。初めての事でもあり、戸惑いもあったことと

思います。何事も、最初の一步を踏み出すことは大変ですが、その一步を踏み出すことが実は大事なことなのです。皆さんがつけてくれた道を、今度は後輩たちがしっかりと踏み固めて行ってくれることと思います。

もう一つ、皆さんにはお話ししておきたいことがあります。それは、「想像する力を養い、身に付けてほしい」と、いうことです。

世間では、悪ふざけの動画等がインターネット上に流れ、大きな問題となっています。そういう動画を流す人は、想像する力が欠如しているのです。こういうことをしたら、どういうことが起こるのか。こんなことを言ったら、どういうことになるのか。皆さんには、そういったことを当たり前想像できる大人になってほしいと切に願っています。

四月からは中学生です。また一步、大人に近づいていきます。希望を抱いて、その日を迎えて下さい。不安もあるかも知れません。でも、大丈夫です。あなた方の側には、いつも味方になってくれるお父さん、お母さん、家族の皆さんがいます。六回ではあるけれど、身近に見た先輩や先生方が待っていてくれています。何より、仲間が一緒です。あなた方は一人じゃありません。そのことを忘れないでください。「どうせやるなら明るく楽しく元気よく」、これからの皆さんの活躍を、心より期待しています。

ご来賓の皆様、本日はお忙しい中ご臨席を賜り誠にありがとうございます。「小清水の子どもは、小清水で育てる」を合い言葉に、教育活動を進めて参りました。小中一貫教育に向け、どうぞ、今後とも変わらぬ温かいご支援とお力添えをお願い申し上げます。

最後に保護者の皆様。

職員一同、今日まで「子どもに力を付ける」「当たり前のことを、当たり前でできる子どもを育てる」ことを目指して、全力で教育活動に取り組んで参りました。これも偏に、皆様のご理解とご協力があったからこそと、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

そんな皆様からお預かりした大切なお子様を、本日、確かにお返し致します。

保護者の皆様におかれましても、今後とも本校教育活動に変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、式辞と致します。

平成二十八年三月十九日

小清水町立小清水小学校 校長 寺 本 聡

【平成27年度転出・退職職員】

阿部 秀樹	教頭	北見市立東相内小学校へ転任
吉田 知孝	教諭	湧別町立中湧別小学校へ転任
窪田 大輝	教諭	訓子府町立訓子府小学校へ転任
佐藤 朋弥	教諭	遠軽町立遠軽小学校へ転任
大間 真美	教諭	北海道星置養護学校へ転任
小坂 真紀	教諭	退職
佐藤 夏美	教諭	清里町立清里小学校へ転任
河原崎 好	栄養教諭	西興部村立西興部小学校へ転任

【平成28年度転入職員】

可児 隆洋	教頭	置戸町立置戸小学校より着任
岡本 美佳	教諭	置戸町立置戸小学校より着任
山崎 純子	教諭	網走市立潮見小学校より着任
二階堂美由紀	教諭	訓子府町立居武士小学校より着任
渡辺 岳男	教諭	遠軽町立遠軽小学校より着任